## 南あわじ市 平成 21 年度 事務事業評価シート 口 新規 ☑ 継続 . \_\_\_\_ ( 事業 委託 補助用) \_\_\_\_\_

I 基本	<b>本 1</b> 石		•		1115-15	,,		市ケ丁田	<b>3</b> 🗆	440	_
<u> </u>	<u> 尹                                   </u>							整理	<b>留亏</b>	119	9
事業名	<b>着名</b> わくわくオーケストラ教室				予	会計	一般会	計・1			
事 乗 右   わくわくオーケストフ: 				. 垂	算	款	教育費·10款				
担当部課名	教育	部	学校教育課	7	科	項	中学校	費・3項	į		
電話	0799	9 - 37	- 3018	目	目	教育振	興費・2	目			
事業分類		義務的(	法定)事務	法的根拠	U						
争来刀积	✓	任意的(	自治)事務	(法令、条例、要	(法令、条例、要綱等)						
		まち	がくりの柱	人づくり知恵	あふれ	郷土	愛が満	ちるまち	づくり_	_	
南あわじ市総合計画		まち	づくりの目標	一人ひとりが明	-人ひとりが明日を拓〈リーダー【教育】						
施策体系	施策目標		子ども達や市民が、南あわじ市の未来を切り拓くための、多様な能								
			也來日信	力を身につける機会を提供する							
該当する事業について「」を選択			施策的事業		業別	<b>务委託</b>		負担	金補助		

Ⅱ Plan (計画、事業内容、事業背景)

	ı ıaı		
		<b>対 象</b> (誰を・どのような状況の人に)	
		中学 1 年生	対象人数(人)
			537
	l 目	意 図(どのような状態になってもらいたいのか、事業を実施する「本来の目的	り」を記入)
		臨場感あふれる音楽に接することで、中学1年生に豊かな情操や感性を身	まにつける
	的	きっかけとするとともに、演奏された音楽を育んだ民族の歴史を知ることが	
	נע	他国の文化に対する理解や寛容の心を育てる。	C C A J
		他国の人们に対する注解で見合の心を自てる。	
		(何をどのような手段・内容・手順により目的を達成させるのか)	
事		一度は耳にしたことのあるクラッシックの名曲を取り上げ、曲について診	鮮細な説明や
		各楽器の音色や演奏方法のくわしい紹介等を通してオーケストラの基礎につ	
業	実	日来品の日日で次天が仏のくりのい間が守と返りてら、アストラの全版によ	> v 1 C <del>1</del> −/3/0
~	施		
概			
恢	内		
_	容		
要			
			545無ム共従
	36	の創造拠点「兵庫県立芸術文化センター」において、県の「わくわくオーケ	<b>人トフ」争</b> 業
	背	バス利用補助を活用して実施する。	
	_		
	景		
		✓ 市直営 □ 民間·その他 (	١
			<u>)</u>
	•	<b>『業期間 □ 平成</b> 19 <mark>年度 ~ 平成 年度 ☑</mark>	設定なし
合併		(合併前においての事業実施団体と合併時における事務調整経緯)	
併		旧緑町 □ 旧西淡町 □ 旧三原町 □ 旧南淡町 □ 旧広域事務組合 ☑	新市から
協			74111273 2
議			
事			
務			
調			
整			
内			
容			

Ⅲ Do(事業活動・成果、投入資源・コスト)

<u>Ш</u>	りし (事業	沽動・成	木、仅八月	<u> 譲・コス</u>	<u> </u>				
		指標名	中学1年生	才	指標単位 人				
		指標説明 (指標算出 方法等)	中学 1 年生の	·					
	業に対する		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
目	標の設定	目標値		553	537	498	524		
		実 績 値		553	537				
		達成度 (%)	-	100.0	100.0	-	-		
		目標値設定 の考え方	中学校1年生全員の参加を目標とする。						
			平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	直接事業	費 (千円)	0	1,154	1,348	1,192	1,100		
	バス借上料			1,131	1,337	1,192	1,100		
	通行料及び駐	車料		23	11	0	0		
資	D+ 31	<b>万</b> / イ田 ×							
源		原 (千円)							
配		<b>■</b>		227	260	277	270		
分		<b>!</b>   <b>信</b>		337	369	377	379		
7	起債その他			194	225	198	182		
		カル オ源[A]	0	623	754	617	539		
ンプ	人件費(正規職員)[B] (千円)		0	023	734	0	0		
ッ	平均人件費(1日当り)		29.9	30.1	27.9	28.2	28.2		
	事業量1(事業	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	23.0	33.1	20	25.2	20,2		
	事業量2(事業								
		([A]+[B])	0	623	754	617	539		
	「目的」対象人数1/		0.0	1,160.1	1,404.1	1,149.0	1,003.7		
経費に関する 補足説明 財源のその他は、保護者負担金である。									

Ⅳ Check (事業の自己評価・一次評価)

<u>IV</u>	Check(事業)				·次評位						
		単位	平成18	年度	平成19				平成21年度	平成2	22年度
	目標達成度	%		- -		0.00	10	0.00	-		-
	(事業目標の達成度を			題なと	を記入。	)					白
達	│ 中学校1年生全員	は参加	した。								( 自 己
成											点評
度											し 価
											_
											5
	(住民満足度の分析、										<u> </u>
	感受性豊かな時期	におけ	る情操教	対育の-	一環とし	て効り	果があると	:考え	.る。		6 己
<b>=</b>											点評
有効											() 価
性											
'-											
											3
		単位	平成18	年度	平成19	年度	平成20年	F度	平成21年度	平成2	22年度
	事業単価	円		0.0		160.1	1,40	04.1	1,149.0		1,003.7
	(効率性・コストの分析	ī、問題.	点·課題	などを	記入。)						
سد	本事業の目的並び	に内容	から、対	加率性:	を求める						( 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
効 率 性	護者負担金金などの	財源が	あるため	5、少7	ない経費	で効り	限的な事業	実施	ができている	3。	点評
一件											シ価
II											О ІЩ
											3
	公共性の高低		高		中		低				
	公共性の高低(公共性、市民ニーズ	■ □ 、緊急性		分析、「				)			
	(公共性、市民ニーズ 臨場感あふれる音	楽に接	生などを? すること		問題点·説	課題な	どを記入。		性を身につけ	ナる	自
必	(公共性、市民ニーズ	楽に接	生などを? すること		問題点·説	課題な	どを記入。		性を身につけ	ける	自己評
必要	(公共性、市民ニーズ 臨場感あふれる音	楽に接	生などを? すること		問題点·説	課題な	どを記入。		性を身につけ	ける	点評
必要性	(公共性、市民ニーズ 臨場感あふれる音	楽に接	生などを? すること		問題点·説	課題な	どを記入。		性を身につけ	ける	自己評価
	(公共性、市民ニーズ 臨場感あふれる音	楽に接	生などを? すること		問題点·説	課題な	どを記入。		性を身につけ	ける	点評
	(公共性、市民ニーズ 臨場感あふれる音	楽に接	生などを? すること		問題点·説	課題な	どを記入。		性を身につけ	ける	点評
	(公共性、市民ニーズ 臨場感あふれる音 きっかけとするため	楽に接に必要	生などを? すること である。	こで、「	問題点·説	課題な	どを記入。		性を身につけ	ける	点評
	(公共性、市民ニーズ 臨場感あふれる音 きっかけとするため 自己評価を	楽に接 に必要 ふまえ	まなどを? すること である。 た現状分	こで、「       	問題点·設中学1年	課題な	どを記入。		性を身につけ	する	点評
	(公共性、市民ニーズ 臨場感あふれる音 きっかけとするため 自己評価を 感受性豊かな時期	楽に接 に必要 ふまえ におけ	まなどを ? する る る 。 た現 状 分 る 情 操 教	こで、「       	問題点·設中学1年	果題な生に豊	どを記入。 豊かな情操	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	性を身につけ	する	点評
	(公共性、市民ニーズ 臨場感あふれる音 きっかけとするため 自己評価を 感受性豊かな時期 して必要な事業であ	楽に接 に必まえ におおき	まなどを かく は まない は まない また	ごで、「 <u>↑析</u> 対育の・	問題点・記中学 1 年 一環と	果題な生に豊	どを記入。	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	性を身につけ	ける	点評
	(公共性、市民ニーズ 臨場感あふれる音 きっかけとするため 自己評価を 感受性豊かな時期 して必要な事業であ ただし、県補助が	楽に接 に あまれ と く な な くっ	まなどをう する 現 現 操 る え る え る え る え る え る え る え る え る え る	ごで、「 <u>↑析</u> 対育の・	問題点・記中学 1 年 一環と	果題な生に豊	どを記入。 豊かな情操	神感		t a	点評
	(公共性、市民ニーズ 臨場感あふれる音 きっかけとするため 自己評価を 感受性豊かな時期 して必要な事業であ	楽に接 に あまれ と く な な くっ	まなどをう する 現 現 操 る え る え る え る え る え る え る え る え る え る	ごで、「 <u>↑析</u> 対育の・	問題点・記中学 1 年 一環と	果題な生に豊	どを記入。 豊かな情操	神感	性を身につけ	する	点評
	(公共性、市民ニーズ 臨場感あふれる音 きっかけとするため 自己評価を 感受性豊かな時期 して必要な事業であ ただし、県補助が	楽に接 に あまれ と く な な くっ	まなどをう する 現 現 操 る え る え る え る え る え る え る え る え る え る	ごで、「 <u>↑析</u> 対育の・	問題点・記中学 1 年 一環と	果題な生に豊	どを記入。 豊かな情操	神感		†a	点評
性	(公共性、市民ニーズ 臨場感あふれる音 きっかけとするため 自己評価を 感受性豊かな時期 して必要な事業であ ただし、県補助が	楽に接 に あまれ と く な な くっ	まなどをう する 現 現 操 る え る え る え る え る え る え る え る え る え る	ごで、「 <u>↑析</u> 対育の・	問題点・記中学 1 年 一環と	果題な生に豊	どを記入。 豊かな情操	神感		t S	点評
性	(公共性、市民ニーズ 臨場感あふれる音 きっかけとするため 自己評価を 感受性豊かな時期 して必要な事業であ ただし、県補助が	楽に接 に あまれ と く な な くっ	まなどをう する 現 現 操 る え る え る え る え る え る え る え る え る え る	ごで、「 <u>↑析</u> 対育の・	問題点・記中学 1 年 一環と	果題な生に豊	どを記入。 豊かな情操	神感		t a	点評
性	(公共性、市民ニーズ 臨場感あふれる音 きっかけとするため 自己評価を 感受性豊かな時期 して必要な事業であ ただし、県補助が	楽に接 に あまれ と く な な くっ	まなどをう する 現 現 操 る え る え る え る え る え る え る え る え る え る	ごで、「 <u>↑析</u> 対育の・	問題点・記中学 1 年 一環と	<b>悪題ない</b>	どを記入。豊かな情操	神感	<b>達成度</b>		3 3
性	(公共性、市民ニーズ 臨場感あふれる音 きっかけとするため 自己評価を 感受性豊かな時期 して必要な事業であ ただし、県補助が	楽に接 に あまれ と く な な くっ	まなどをう する 現 現 操 る え る え る え る え る え る え る え る え る え る	ごで、「 <u>↑析</u> 対育の・	問題点・記中学 1 年 一環と	果題な生に豊	どを記入。豊かな情操	神感	達成度 5 4 3 2 2		点評
	(公共性、市民ニーズ 臨場感あふれる音 きっかけとするため 自己評価を 感受性豊かな時期 して必要な事業であ ただし、県補助が	楽に接 に あまれ と く な な くっ	まなどをう する 現 現 操 る え る え る え る え る え る え る え る え る え る	ごで、「 <u>↑析</u> 対育の・	問題点・記中学 1 年 一環と	<b>悪題ない</b>	どを記入。豊かな情操	神感	達成度 5 4 3 2 2		3 3
性	(公共性、市民ニーズ 臨場感あふれる音 きっかけとするため 自己評価を 感受性豊かな時期 して必要な事業であ ただし、県補助が	楽に接 に あまれ と く な な くっ	まなどをう する 現 現 操 る え る え る え る え る え る え る え る え る え る	ごで、「 <u>↑析</u> 対育の・	問題点・記中学 1 年 一環と	<b>悪題ない</b>	どを記入。豊かな情操	神感	達成度 5 4 3 2 2		3 3
性	(公共性、市民ニーズ 臨場感あふれる音 きっかけとするため 自己評価を 感受性豊かな時期 して必要な事業であ ただし、県補助が	楽に接 に あまれ と く な な くっ	まなどをう する 現 現 操 る え る え る え る え る え る え る え る え る え る	で、「 か析 対育の・	問題点・記中学 1 年 一環と	<b>悪題ない</b>	どを記入。豊かな情操	神感	達成度 5 4 3 2 2		3 3
性	(公共性、市民ニーズ 臨場感あふれる音 きっかけとするため 自己評価を 感受性豊かな時期 して必要な事業であ ただし、県補助が	楽に接 に あまれ と く な な くっ	まなどを かく は まない は まない また	で、「 か析 対育の・	問題点・記中学 1 年 一環と	<b>悪題ない</b>	どを記入。豊かな情操	i i	<b>達成度</b> 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		3 3
性	(公共性、市民ニーズ 臨場感あふれる音 きっかけとするため 自己評価を 感受性豊かな時期 して必要な事業であ ただし、県補助が	楽に接 に あまれ と く な な くっ	まなどを かく は まない は まない また	で、「 か析 対育の・	問題点・記中学 1 年 一環と	<b>悪題ない</b>	どを記入。豊かな情操	i i	達成度 5 4 3 2 2		3 3
性	(公共性、市民ニーズ 臨場感あふれる音 きっかけとするため 自己評価を 感受性豊かな時期 して必要な事業であ ただし、県補助が	楽に接 に あまれ と く な な くっ	まなどを かく は まない は まない また	で、「 か析 対育の・	問題点・記中学 1 年 一環と	<b>悪題ない</b>	どを記入。豊かな情操	i i	<b>達成度</b> 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		3 3
性	(公共性、市民ニーズ 臨場感あふれる音 きっかけとするため 自己評価を 感受性豊かな時期 して必要な事業であ ただし、県補助が	楽に接 に あまれ と く な な くっ	まなどを かく は まない は まない また	で、「 か析 対育の・	問題点・記中学 1 年 一環と	<b>悪題ない</b>	どを記入。豊かな情操	i i	<b>達成度</b> 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		3

V Action & Plan (改善の内容及び次年度以降の計画)

	平成22年度にできる改善・改革	平成23年度以降にできる中期的な改善・改革
	☑ 現状維持 □ 休止·廃止 □ 事業統廃合	☑ 現状維持 □ 休止·廃止 □ 事業統廃合
<u>^</u>	□ 予算充実 □ 予算削減 □ 手法見直し	□ 予算充実 □ 予算削減 □ 手法見直し
今後の方向性とその理	感受性豊かな時期における情操教育の一環として、県の「わくわくオーケストラ」事業バス利用補助を活用して兵庫県立芸術文化センターでの校外学習を行っているもので、現状維持で実施する。	
曲 		
具体的な改善方法(現状維持以外の場合)		
	効果(アウトカム)面	効果(アウトカム)面
改善によって!		
期外	コスト面	コスト面
善によって期待される効果(現状維持以外の場合)		
	仮に事業を中止、統廃合した場合に予測される影響(プラ	ラス面、マイナス面)
中止・統廃合の影響(現状維持の場合も記入)		ある本格的な音楽に接する機会を失うこととな